

投稿

Stellarium 活用のススメ (3)

～より便利に活用しよう～

甲田昌樹

12. ショートカットキーを使う

Stellarium には、様々な機能をキーボードのキー操作で行える「ショートカットキー」が用意されています。サイドツールバーの「？」や「F1」キーで表示される「ヘルプ画面」で登録されているキーの一覧が見られます。



図 50 「ヘルプ」でのショートカットキー

一覧を見ると、メニューでは行えない操作にショートカットキーが充てられていることが分かります。いくつかを紹介します。

12.1 キー操作

- | | |
|-------------|-------------------|
| ・視点を移動 | 矢印キーや
左ボタンドラッグ |
| ・天体を選択 | 左クリック |
| ・天体(選択)を解除 | 右クリック |
| ・任意マーカーの追加 | Shift+左クリック |
| ・任意マーカーの削除 | Shift+右クリック |
| ・全てのマーカーの削除 | Alt+Shift+右クリック |
| ・選択解除 | Ctrl+Space |

12.2 その他

- | | |
|---------------|--------|
| ・スクリーンショットを保存 | Ctrl+S |
| ・赤道儀、経緯台 | Ctrl+M |
| ・終了 | Ctrl+Q |

12.3 動きと選択

- | | |
|-----------------|------------|
| ・(選択した)天体を画面中心に | Space |
| ・(選択した)天体を追尾 | T |
| ・視野を北へ移動 | Shift+N |
| ・視野を南へ移動 | Shift+S |
| ・視野を天頂に移動 | Shift+Z |
| ・視野を東へ移動 | Shift+E |
| ・視野を西へ移動 | Shift+W |
| ・選択された天体にズームイン | / |
| ・ズームアウト | ¥ |
| ・選択解除 | Ctrl+Space |

12.4 日付と時刻

- | | |
|--------------|---------|
| ・1 恒星日戻る | Alt+- |
| ・1 恒星日進む | Alt+= |
| ・1 日戻る | - |
| ・1 日進む | = |
| ・1 時間戻る | Ctrl+- |
| ・1 時間進む | Ctrl+= |
| ・時間の進みを反転させる | 0 |
| ・時間の進みを止める | 7 |
| ・時間を少し戻す | Shift+J |
| ・時間を少し進める | Shift+L |
| ・時間を戻す | J |
| ・時間を進める | L |
| ・標準の時間の進みにする | K |
| ・現在時刻に設定 | 8 |

12.5 画面設定

- ・アステリズム名 Alt+V
- ・アステリズム線 Alt+V
- ・地表 G
- ・大気 A
- ・天の川 M
- ・天の赤道 .
- ・子午線 ;
- ・方位角 Q
- ・方位角/高度 Z
- ・恒星 S
- ・星座の境界線 B
- ・星座名 V
- ・星座線 C
- ・星雲・星団(DSO) D 又は N
- ・星雲・星団 画像 I
- ・補助線 Alt+R
- ・赤経/赤緯 E
- ・黄道線 ,

12.6 視野角 (FOV) のショートカット

- ・Set FOV 180° Ctrl+Alt+1
- ・Set FOV 90° Ctrl+Alt+2
- ・Set FOV 60° Ctrl+Alt+3
- ・Set FOV 45° Ctrl+Alt+4
- ・Set FOV 20° Ctrl+Alt+5
- ・Set FOV 10° Ctrl+Alt+6
- ・Set FOV 1° Ctrl+Alt+9
- ・Set FOV 0.5° Ctrl+Alt+0

12.7 ウィンドウの表示

- ・観測リスト Alt+B
- ・ショートカット画面 F7
- ・ヘルプ画面 F1
- ・日付/時刻 F5
- ・検索画面 F3 又は Ctrl+F
- ・現在位置 F6
- ・空と表示の設定 F4
- ・設定画面 F2

13. 便利なショートカットキー操作

「ヘルプ画面」の下の「キーボードショートカットを編集」や、「F7」キーを押すと、ショートカットキーの一覧を見ることができます。また変更や追加もできます。

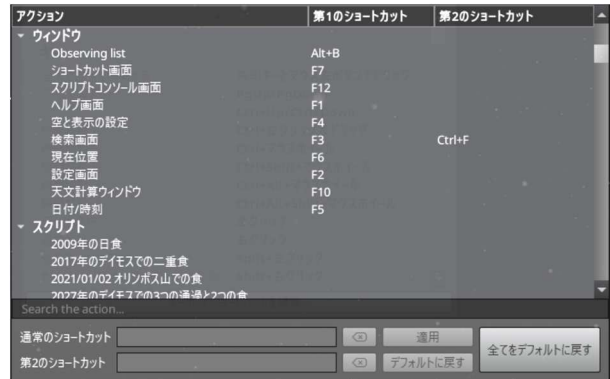


図 51 キーボードショートカット画面

ここでは、特に便利な機能のショートカットキーを紹介すると共に、キーの変更も行ってみます。

13.1 アステリズムと補助線

いくつかの Sky Culture では、星座線や星座絵の他に、「夏の大三角」などの「アステリズム」や、「北極星の探し方」などの「補助線」を表示することができます。次のキーで表示を ON・OFF できます。

- ・アステリズム線 Alt+A
- ・アステリズム名 Alt+V
- ・補助線 Alt+R

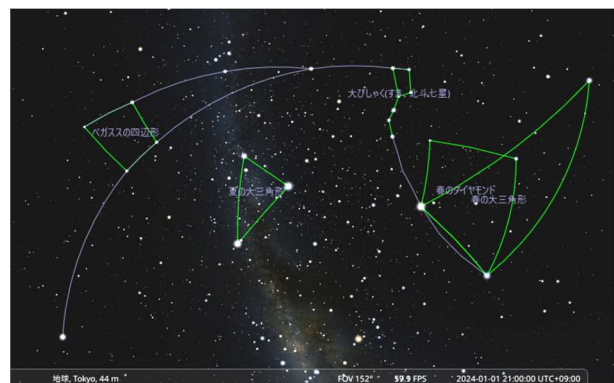


図 52 アステリズムと補助線

13.2 星座を一つずつ表示する

Stellarium では、希望する星座だけを表示させることができます。

これを行うには「設定画面」の「ツール」タブにある「プラネタリウム設定」の中の「一つの星座を選択」にチェックを入れます。

表示したい星座の領域の中にある星をマウスで左クリックすると、星座を選択できます。



図 53 「一つの星座を選択」をチェック



図 54 星座を一つずつ表示する

選択を間違えた時は、ショートカットキーの「W」を押して選択を解除し、選択し直します。

星座をすべて表示するようにしたいときは、「Alt+W」を押します。

・すべての星座を表示 Alt+W

・星座選択の解除 W

いったん全ての星座を表示にした後に再度「一つの星座を選択」したい時は、「設定画面」でチェックを一旦外して、改めてチェックを入れないといけません。

この方法にショートカットキーを充てるこ

とができます（一覧に項目がある）。

キーボードショートカット一覧の中の「画面設定」の中にある「一つの星座を選択」を選び、これにショートカットキーを充てます。ここでは「Ctrl+C」にします。



図 55 「一つの星座を選択」にキーを充てる

- ・一つの星座を選択 Ctrl+C
- ・星座選択の解除 W
- ・すべての星座を表示 Alt+W

このようにすることで、星座を一つずつ選択して表示したり、全てを表示したり、改めて一つずつ表示したりできます。これはとても便利です。

13.3 月・惑星の拡大表示

Stellarium では、太陽・月・惑星を拡大して表示することができます。拡大率の指定は「空と表示の設定」の「太陽系天体」タブの右下の「Scale」で行います。

拡大表示の切り替えもここで行いますが、これにショートキーを充てましょう。



図 56 太陽・月・惑星の拡大率を指定

「惑星を拡大表示する」には「Shift+P」を充てることにします。

次に、「月を拡大表示する」に「Shift+M」を充てたいのですが、これは「流星群名の表示/非表示」に使われています。そこでこれを削除し（「適用」を押す）、その後、月のところに「Shift+M」を入れ、「適用」させます。

- ・月を拡大表示する Shift+M
- ・惑星を拡大表示する Shift+P

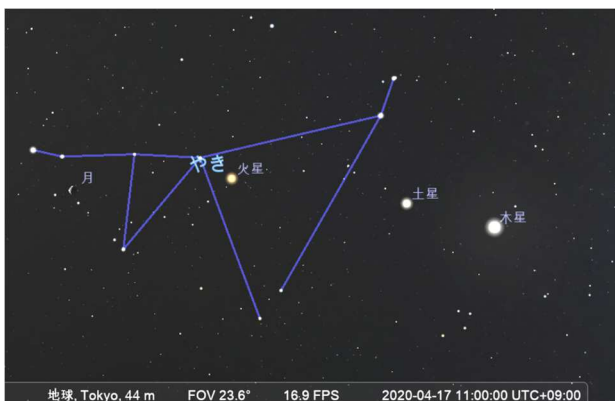


図 57 2020 年 4 月 17 日の月と惑星



図 58 月・惑星を拡大表示（初期設定値）

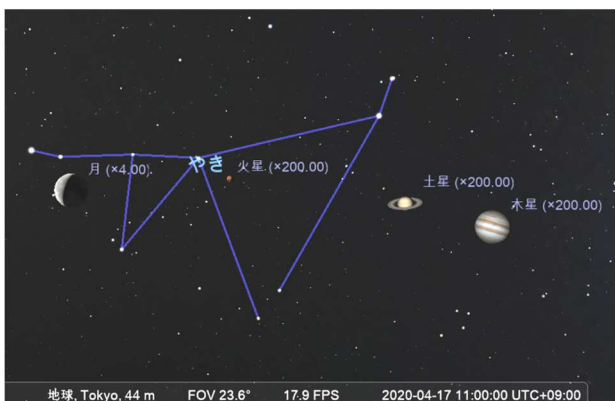


図 59 月（6 倍）惑星（200 倍）

13.4 月食時の地球影の表示

Stellarium では、月食時に利用できる地球影の「本影」と「半影」を表示することができます。これにもショートカットキーを充てることにしましょう。

- ・半影 Shift+U
- ・本影 Alt+U



図 60 2022 年 11 月 8 日の皆既月食の様子

13.5 座標線の表示

Stellarium では、いくつかの座標線にショートカットキーが充てられています。

- ・黄道線 ,(コンマ)
- ・天の赤道 .(ピリオド)
- ・子午線 ;(セミコロン)
- ・地平線 H

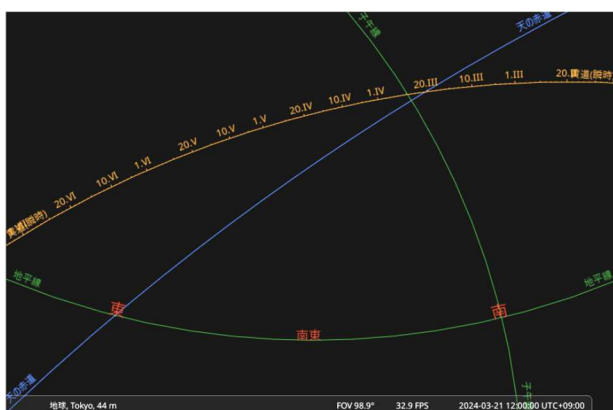


図 61 座標線の表示

14. 望遠鏡視野の表示（プラグイン）

Stellarium は「プラグイン」として様々な機能を追加することができます。

Stellarium の「起動時に実行」されるプラグインがいくつかあります。その内、「望遠鏡視野」プラグインのコントロールパネルが Stellarium 画面の右上に表示されます。



図 62 「望遠鏡視野」コントロールパネル

- 1: 選択した天体の望遠鏡視野を表示
- 2: CCD (センサー) のフレームを表示
- 3: テルラドを表示
- 4: 設定を開く

14.1 望遠鏡視野を表示

天体を選択してこのボタンを押すと、登録されている望遠鏡での、登録されているアイピースで見た視野が円形に表示されます。接眼レンズや望遠鏡は、それぞれの項目の左右の矢印マークで変更できます。

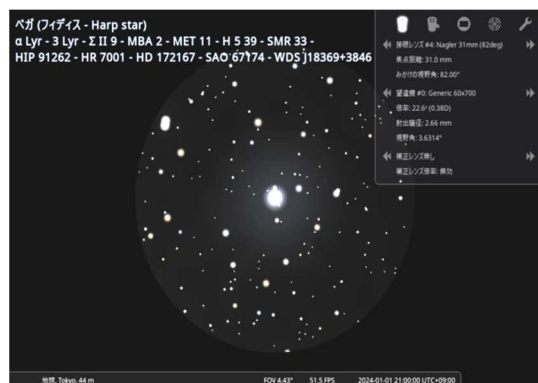


図 63 「望遠鏡視野」を表示

望遠鏡視野にすると、コントロールパネルに「十字線を表示」ボタンが表示されます。



図 64 「十字線を表示」ボタン

望遠鏡やアイピースなどは「設定」ウィンドウで追加や削除ができます。

14.2 CCD (センサー) のフレームを表示

登録された望遠鏡での、登録された CCD やカメラのセンサーのフレームサイズが表示されます。天体撮影の計画を立てるのに便利です。

望遠鏡や CCD やカメラは、「設定」ウィンドウで追加や削除ができます。



図 65 CCD (センサー) のフレームを表示

14.3 テルラドを表示

テルラド式ファインダースコープの視野を表示します。

表示する円の半径は「設定」ウィンドウで指定できます。

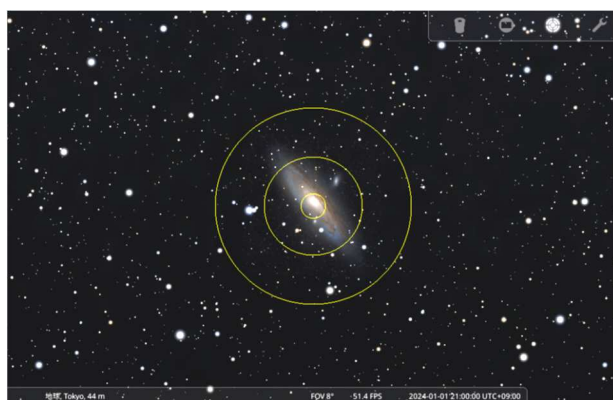


図 66 テルラドを表示

14.4 設定を開く

「望遠鏡視野」での「設定」では、様々な設定ができます。



図 67 「望遠鏡視野」の「設定」ウィンドウ

「アイピース」「補正レンズ」「CCD」「望遠鏡」には、とても多くの種類が登録されています。あまりに多いので、一通り削除して、自分の使うアイピースや CCD や望遠鏡を登録して使うのが良いでしょう。

これらの登録情報は、以下のファイルに保存されています。

C:\Users\ (ユーザー) \AppData\Roaming
/Stellarium/modules/Oculars/ocular.ini

このファイルをどこかに保存しておき、Stellarium をアップデートや再インストールして元に戻った時に、保存していたファイルと交換すると良いと思います。

14.5 ショートカットやポップアップ

望遠鏡視野プラグイン用のショートカットキーがあります。代表的なものは以下の通り。

- ・望遠鏡視野を表示 Ctrl+O
- ・十字線を表示 Alt+C
- ・テルラドの表示 Ctrl+B
- ・CCD(センサー)のフレーム 未設定
を表示
- ・ポップアップメニュー Alt+O

ショートカットキー「Alt+O」を押すと、マウスの位置にポップアップメニューが表示さ

れ、レンズや CCD の交換などができます。



図 68 CCD フレームとポップアップメニュー



図 69 CCD フレームとポップアップメニュー



図 70 ポップアップメニュー



甲田 昌樹